

令和3年12月14日（火）府中町立府中小学校

【夢あふれる学校図書館見学会の様子】



【事後アンケートより】

本見学会において会場校より学んだこと

- ・子供たちが本を読むようになるためには、興味がある本を増やすだけでなく、どの場所からでも、本が身近にあり、ゆったりと落ち着いて読めること。そして、誰でも足を運びやすい環境を作ることの大切さを学びました。
- ・学校全体が図書室と言われていた通り、児童がどこにいても本に親しむ環境があることの大切さと、学校だけでなく、地域の方々やボランティアの方々の協力や理解も、子どもたちの本に対する気持ちに大きく影響するのだということを学びました。
- ・読書を通して児童に付ける力を明確にすることの大切さを感じました。
- ・本のレイアウトの工夫や組織的に動くことの大切さを学びました。
- ・子供たちが、本を手に取りたくなるように誘う手法が秀逸でした。『読まされる』から『読みたくなる』へ変換していくことが大切だと学びました。
- ・子供たちが気軽に本を手にとれる環境づくりの大切さを学びました。本校も図書室が教室から遠いので、校内の空きスペースを活用するという視点が得られました。
- ・校長先生の学校経営への思いが、職員はもちろん、保護者・地域の方々に広く浸透し、経営マネジメントが構築されているところが素晴らしかったです。

